

# FORZA 駒澤 選手紹介 PART5

## 大澤陽介 (DF・4年)

今回の選手紹介は大澤陽介選手です。小さい頃から今でもずっとカズが好きという大澤選手。これからもずっとサッカーをやっていききたいという熱いお話や、運動会の面白い話までたくさん語ってもらいました。そんな大澤選手、後期も期待です。

### サッカーもそろばんも兄の影響です

サッカー初めたきっかけは兄がずっとやって、それ見に行ったりして自然にそのチームに入られれました。小学校のスポーツ少年団でした。足速だったのでFWでした。練習は毎日してましたけどコーチがいたのは日曜だけです。しかもそのクラブチームに子供がいる人のお父さんで、暇な人を探してコーチやってもらってた感じです。基本的にサッカー知らない人ばかりでした。なのでチームは弱かったです。試合中はキャプテンやってました。十番つけて。一番点とかもとってました。でもリーダーシップがあるとかじゃなくて、足速いからやってた感じです。兄は最初はライバルでしたけど中、高になってからは全然兄の方がうまくて、兄を基準に考えていたので周りの人があんまりうまいと感じなかったです。水泳とそろばんもやってました。そろばんは2級です。それも兄がやってて、兄が3級取れなかったので自分がとらされました。で3級とったら辞めるはずだったのに先生にもったいないって言われて2級受かるまでやりました。

### トウリオに勝った試合は印象深いです

千葉敬愛は推薦で入りました。郡選抜と千葉敬愛で試合したときに、その時坊主だったんですけど、敬愛の監督に「あのハゲいいな」と言ってもらえて。二つ上の先輩はブラジル帰りの人とかいてうまい人多かったです。やたらリフティングうまいとかテクニクがあるとか。でもみんな悪なんですよ。タバコ吸って。練習はコーチいたんで中学に比べてたら良かったです。体の向きとか技術とかを教わりました。意識的にもその人のおかげで変わりました。そのコーチは尊敬してます。その人いなくなったらダメだったと思えます。高校になってサッカーの見方

### 変わったとき、みんなが一つになります

最初は大学行く気なかったんですけど選手権が思ってもみないところで負けたので急に進路考えなきゃいけなくなりました。大学行くしかサッカー続けられないと思って考えた時に筑波と国士館が浮かんだんですけど、なんとなく嫌で。駒沢は

### 先輩が行って練習試合とかもしたから駒沢にしました。最初は、みんなうまいし有名な高校だったから浮いてました。周りがやることができないこともあって、慣れるのに一杯でした。Aチームには2年の春に入ったんですけど、ずいっと怒られてました。集中力が足りないとかミスが多いとかです。今は怒られてない気持ち悪い位です。笑。監督の最初の印象は静かな人だなと思ったんですけど、やり始めたらすごくうるさかったです。笑。今は良く絡まれますね。意味なく頭たたかれたり。尊敬してますね。印象に残ってる試合は去年のインカレです。使ってもらえるなんて思ってたんですけど、期待してくれてるのは嬉しかったです。その分負けたのは悔しかったです。



**PROFILE**  
 ●大澤 陽介 / 1982年6月30日生まれ。178cm 68kg。実住小一八街中央一中千葉敬愛高。家族構成は父、母、兄。好きな選手はカズ。長所はマイベース。短所はマイベースすぎる所。趣味は人間観察。好きな言葉はボワソルチ。

～お知らせ～  
 FORZA駒澤は毎週金曜に発行！お便り、感想などはこちらまで  
 〒154-8525 東京都世田谷区駒澤1-23-1  
 駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」Eメール  
 forzakazawa@otmail.com  
 TEL/FAX 03 (3418) 9556 発行人 野澤俊介

**関光博から見た 大澤陽介**  
 いつもぼけてるしやること遅くてうんざりだね、足は速いけど。  
 《～なっちゃんです～》

**次節は中央大学と対戦!**  
 <場所>西が丘サッカー場  
 <日程>10月16日(土) 12:00  
 競技場へのアクセス  
 ●都営地下鉄三田線「本蓮沼」下車、出口A-1を出て右へ徒歩8分